



Subaru

男声合唱団

ニュース No.225

'10. 02. 22

## 合宿までに暗譜です！！…2月19日（金）…

- 今日は奥村さんの体操、珍しく千秋先生のヴォイストレーニングにはじまり、本並先生の指揮、静さんのピアノで10周年の唄ステージ曲をレッスンしました（10曲）。団員出席は36名。



千秋先生のヴォイストレーニングは、「表情をゆたかに！」「ゾウの鼻をイメージして！」と、新鮮。

### □ レッスン曲と一口メモ

「埴生の宿」；オブリガートは優雅に。バリトン旋律弱い、各々がソロのつもりで。「ア」行音、鼻濁音なども注意されました。

「大きな古時計」；1番：山本（鉢）さんソロ（百年やすまずに…はカット）、2番：4人、3番：全員で。

「なぜ」；最後の「るーー」汚くならないで。「なぜ」の後の表情（剣道でいう「残心」）。

「ねがい」；鼻濁音だらけなのに、鼻濁音がつかえない人があり、聴きづらい。Gこいしを：彔ぎみ(T1,T2)。

最後のページ：「あしたも…」各パートで練習してること。

「今日の日はさようなら」；ピアニスト3人で連弾します。編曲は山下先生に頼んでいます。

「シルクロード」；イントロのみレッスン。「ア」の発音、口の形。

「鶴」；最初の「アーー」は、息を吸うような感じで。

「春を待つ」

「ふきのとう」

「たんぽぽ」

- 合宿（3月14、15日）までに、暗譜です。皆さん、準備ばんたんですか？こころの準備だけなら、とっくに出来ている！？

- 編集子が19日は欠席のため、写真と記事は乾さんに頂きました。ありがとうございました。